

ほん この本よむぞう

みずまきまちとしょかん ほん
水巻町図書館 子どもの本

こんげつ
今月のおすすめ
ねん がつごう
2021年1月号

あけましておめでとうございます。今年もみなさんを図書館や図書室で、
たくさんのお本とお待ちしています。ぜひあそびにきてくださいね。



「せかいのくにでおめでとう！」 野村たかあき/作・絵 講談社の創作絵本

あたらしいとしのはじめの日。ぼくはおじいちゃんたちと「初もうで」。あいさつは「あけましておめでとう」。世界の国の人々は、どんなふうにならぬ新しい年の始まりをお祝いするのかな？この本でのぞいてみましょう。



「かるたをつくって遊ぼう！1 いろいろなかるたを見よう」

日本郷土かるた協会/監修 原口美貴子/著 国土社



「なぜだろうなぜかしら よんだ100人の気持ちがよくわかる！百人一首」
柏野和佳子 市村太郎 平本智弥/著 実業之日本社

かるたや百人一首は、日本の伝統的なあそびです。

寒い冬のおうち時間に家族でぜひ楽しんでみてくださいね。

ほん
あたらしくはいった本

「コヨーテのはなし アメリカ先住民のむかしばなし」

リー・ベック/作 ヴァージニア・リー・バートン/絵
安藤紀子/訳 徳間書店



いちばんかしこい動物は？と聞かれたら、アメリカ先住民やメキシコの人々は「コヨーテ」だといいます。ネイティブアメリカンのあいだに伝わる、コヨーテのさまざまな昔話を一冊にまとめました。

「なぞなぞのにな」

岩津ちひろ/なぞなぞ 中上あゆみ/え
偕成社



きせつごとのお庭のうつくしい絵の中に、なぞなぞのこたえがかかれています。ぜんぶで50のなぞなぞ、きみはいくつ答えられるかな？

「空を飛ぶミジンコのなぞ」
星輝行/写真・文 少年写真新聞社



春の田んぼで水入れがおこなわれると、羽をもった虫たちがたくさんあつまってきます。すっかり水がはいった田んぼをのぞくと、そこにはたくさんのミジンコが！ミジンコには羽もないのに、いったいどのようにやってきたのでしょうか？

「AIにとってかわられない仕事100」

こども手に職図鑑
子供の科学と手に職図鑑編集委員会 誠文堂新光社



「将来性があり」「長く続けられ」「AIに取って代わられない」現代の「手に職」とよべる仕事を100種えらびました。じっさいにはたらく人々の声を、イラストとわかりやすい文で紹介します。